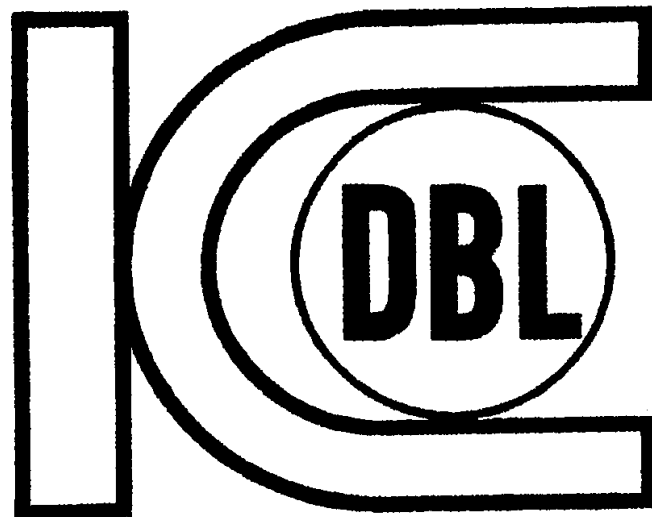


第33回 全神奈川ろう社会人軟式野球 春季大会

兼 第43回全日本ろう社会人軟式野球選手権大会派遣選考会

報告書



2018年

4月 1日(日) 平塚市大神スポーツ広場

4月 8日(日) サーティーフォー相模原球場

主催 全神奈川ろう社会人軟式野球連盟

リーグ戦

Aグループ

順位	チーム	勝	敗	引	得点	失点	千葉	湾岸	新横浜	東京
1	千葉BBC	3	0		27	5		○ 10-0	○ 11-0	○ 6-5
4	湾岸煌ファイターズ	0	3		3	33	● 0-10		● 3-13	● 0-10
3	新横浜メアウェーブ	1	2		22	24	● 0-11	○ 13-3		● 9-10
2	東京かしわクラブ	2	1		25	15	● 5-6	○ 10-0	○ 10-9	

Bグループ

順位	チーム	勝	敗	引	得点	失点	関越	湘南	相模原	神奈川
4	関越フェニックス	0	3		17	37		● 0-18	● 10-11	● 7-8
1	湘南ヤンキース	3	0		70	1	○ 18-0		○ 7-0	○ 45-1
2	相模原ろう野球クラブ	2	1		27	18	○ 11-10	● 0-7		○ 16-1
3	神奈川シャローム	1	2		10	68	○ 8-7	● 1-45	● 1-16	

優勝決定戦

Aグループ1位

千葉BBC

0 - 7

Bグループ1位

湘南ヤンキース

2018年4月1日(日) 平塚市大神スポーツ広場(F面)

第1試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
湾岸煌ファイターズ	0	0	0					0
千葉BBC	4	4	2x					10

※得点差により、3回コールド

湾岸煌ファイターズ : ●宮内一星野

千葉BBC : ○和光、嶋形一秋本

本塁打:

三塁打: 若月(千葉)

二塁打: 秋本、若月2、嶋形(以上千葉)

千葉BBCは初回、1番秋本が二塁打で出塁し、6番若月のタイムリー二塁打で先制する。若月は2回にも二塁打、3回に三塁打を放つ活躍をし、3回コールド勝ちと順調になスタートを切った。敗れた湾岸煌ファイターズは和光、嶋形両投手にノーヒットに抑えられた

第2試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
東京かしわクラブ	0	0	0	2	3	5		10
新横浜メアウェーブ	6	1	0	0	1	1		9

※時間切れにより、6回コールド

東京かしわクラブ : 小池、○伊東一毛塚、小池

新横浜メアウェーブ : 玉田、竹村、●田村一竹村、田村、玉田

本塁打:

三塁打:

二塁打: 竹村(新横浜)

新横浜メアウェーブは初回、1番田村が死球、2番玉田のヒットでチャンスを広げ、4番井浪のタイムリーなどで6点先制する。5回、東京かしわクラブが押し出し四死球などで2点差にせまると、6回に6番由川のタイムリーで逆転し、試合をひっくり返した。新横浜メアウェーブは終盤の四死球、エラーが響いた。

第3試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
新横浜メアウェーブ	0	0	0					0
千葉BBC	6	5	x					11

※得点差により、3回コールド

新横浜メアウェーブ : ●竹村、田村一玉田

千葉BBC : ○小宮、和光一秋本

千葉BBCは初回、2番石橋が失策で出塁すると5番若月がセカンドへタイムリーを放ち6点先制すると2回にも1番秋本のタイムリーなどで5点加点し、2試合連続3回コールド勝ち。敗れた新横浜メアウェーブは前試合の迫力がなくあっさり勝負をつけられてしまった。

第4試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
湾岸煌ファイターズ	0	0	0	0				0
東京かしわクラブ	2	5	0	3x				10

※時間切れにより、4回コールド

湾岸煌ファイターズ : ●秋本一須藤

東京かしわクラブ : ○毛塚一若月中原

本塁打:

三塁打:

二塁打: 小倉、伊東(祐)、亀田(以上東京)、秋本(湾岸)

東京かしわクラブは初回、1番田中がヒットで出塁すると3番亀田の2点タイムリーで先制する。2回にも9番伊東(祐)のタイムリー二塁打、4回に3番亀田のタイムリー二塁打で加点し、4回コールド勝ち。敗れた湾岸煌ファイターズは9番秋本の二塁打のみと打線が沈黙した。

2018年4月1日(日) 平塚市大神スポーツ広場(G面)

第1試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
湘南ヤンキース	6	12	0					18
関越フェニックス	0	0	0					0

※得点差により、3回コールド

湘南ヤンキース : ○吉野一平松

関越フェニックス : 鈴木、●小林、田巻一青柳

本塁打: 源(湘南)、滑川(湘南)

三塁打:

二塁打: 加藤(湘南)、池野(湘南)

湘南ヤンキースは初回、1番源が内野安打で出塁すると3番加藤、4番池野の連続タイムリー二塁打で6点先制する。2回に1番源、6番滑川のランニングホームラン飛び出すなど打線が爆発し、圧勝。敗れた関越フェニックスは吉野相手に参考記録ながらノーヒットノーランに抑えられた。

第2試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
相模原ろう野球クラブ	3	7	0	6				16
神奈川シャローム	1	0	0	0				1

※得点差により、4回コールド

相模原ろう野球クラブ : ○佐藤(武)一二見

神奈川シャローム : ●小佐野一中川

本塁打: 宮坂(相模原)、小國(相模原)

三塁打:

二塁打: 宮坂、二見、関根(以上相模原)

相模原ろう野球クラブは初回、1番関根が四球で出塁すると4番宮坂の3点ランニングホームランで先制する。2回に小國のランニングホームラン、4回に4番宮坂、5番二見の連続タイムリー二塁打などで加点し、4回コールド勝ち。敗れた神奈川シャロームは8三振と打線に元気がなかった。

第3試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
関越フェニックス	9	0	0	1				10
相模原ろう野球クラブ	3	3	5	x				11

※得点差により、4回コールド

関越フェニックス : 田巻、小林、●成田一青柳

相模原ろう野球クラブ : 二見、谷口、○佐藤(武)一宮坂

本塁打: 原(関越)

三塁打:

二塁打: 原(関越)、宮坂(相模原)

関越フェニックスは初回、1番竹村の四球を筆頭に4番小林のタイムリー、2巡目の2番原がランニングホームランで9点先制する。その裏相模原ろう野球クラブは4番宮坂のタイムリー二塁打などで3点、2回にも3点加点すると3回、4番宮坂のタイムリー二塁打で逆転に成功する。関越フェニックスは初盤のリードを守れなかった

第4試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
湘南ヤンキース	9	24	12					45
神奈川シャローム	1	0	0					1

※得点差により、3回コールド

湘南ヤンキース : ○加藤一緒方

神奈川シャローム : ●小佐野、中川、三浦、中川、尾形、小佐野一中川、小佐野、竹中

本塁打: 滑川、勝又(以上湘南)

三塁打: 加藤、勝又(以上湘南)

二塁打: 源2、滑川3、加藤2、若月、古川、緒方2、勝又(以上湘南)

湘南ヤンキースは初回、2番滑川のランニングホームランなどで9点先制し、2回は打者三巡の猛攻で24点得点し、圧勝する。敗れた神奈川シャロームは初回1番尾形のヒット、2番中村のタイムリーの1点とるのがやっとだった。★45得点は大会新記録である。

第5試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
千葉BBC	2	0	3	0	0	1		6
東京かしわクラブ	3	0	0	0	0	2		5

※時間切れにより、6回コールド

千葉BBC : ○和光一秋本
東京かしわクラブ : ●伊東祐貴一毛塚

1回裏、東京かしわクラブは4番細根のタイムリー、6番中原のタイムリーエラーで逆転する。3回に千葉BBCは2番内田の四球で出塁すると4番鶴岡、5番川口、6番佐藤の3連続タイムリーで再逆転。6回も1点追加し、決勝戦進出を決めた

第6試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
神奈川シャローム	0	3	2	2	1			8
関越フェニックス	0	1	6	0	0			7

※時間切れにより、5回コールド

神奈川シャローム : 中川、○池田一中野
関越フェニックス : ●菊地一小林

本塁打:
三塁打:
二塁打:一場(神奈川)

2回神奈川シャロームは5番箱山の失策、6番中野の四球でチャンスを作ると9番中村の2点タイムリーで先制するその後の得点を重ね、勝利をおさめる。敗れた関越フェニックスは3回に小林のタイムリーで一時逆転するも途中から変わった池野投手を攻略出来ず敗れた

第7試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
湾岸煌ファイターズ	2	1	0					3
新横浜メアアウェーブ	2	4	7x					13

※得点差により、3回コールド

湾岸煌ファイターズ : ●秋本、宮内一須藤
新横浜メアアウェーブ : ○浅見(健)一玉田

本塁打:
三塁打:竹村、浅井(以上新横浜)
二塁打:

初回、新横浜メアアウェーブは1番竹村が三塁打で出塁し、ワイルドピッチなどで同点にする。2回に2番玉田のタイムリー、3回に5番浅井のタイムリー三塁打で勝負を決めた。敗れた湾岸煌ファイターズは初回1番宮内、2番須藤のヒットでチャンスを作り、4番秋本のタイムリーで2点先制するも後続が続かなかった。

第8試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
湘南ヤンキース	3	0	3	1	0			7
相模原ろう野球クラブ	0	0	0	0	0			0

※時間切れにより、5回コールド

湘南ヤンキース : ○勝又一池野
相模原ろう野球クラブ : ●池田一宮坂、二見

湘南ヤンキースは初回、1番源がヒットで出塁すると5番滑川の2点タイムリー6番勝又のタイムリーで3点先制する。3回にも8番吉野のタイムリーエラー、9番今野の2点タイムリー内野安打で得点を重ね、決勝戦進出を決めた。敗れた相模原ろう野球クラブは勝又相手に5回参考ながらノーヒットノーランに抑えられた

優勝決定戦

	1	2	3	4	5	6	7	計
湘南ヤンキース	4	0	0	0	0	1	2	7
千葉BBC	0	0	0	0	0	0	0	0

湘南ヤンキース : ○吉野一加藤
千葉BBC : ●和光、石橋一秋本

本塁打:和田(湘南)
三塁打:滑川(湘南)
二塁打:

湘南ヤンキースは初回、2番勝又が四球で出塁し、ワイルドピッチなどで4点先制する。6回9番和田がランニングホームラン、7回に4番滑川のタイムリー三塁打を放ち、7年連続18回目の優勝を決めた。敗れた千葉BBCは先発和光の乱調が響き、2年連続2回目の準優勝となった。